

佐久圏域の感染警戒レベルを3に引き上げます

1 感染の状況等

佐久圏域における直近1週間（6月13日～19日）の新規陽性者数は、135人（人口10万人当たり66.04人）となっており、前週（6月6日～12日）と比較して1.2倍と増加しています。

この状況は、県独自の感染警戒レベルにおいて、圏域のレベルを3に引き上げる目安となる基準（人口10万人当たり60.0人以上）に該当しており、感染拡大に警戒が必要な状態であると認められます。

したがって、佐久圏域の感染警戒レベルを2から3に引き上げます。

【県内の感染警戒レベル等の状況】

レベル	圏域【直近1週間の新規陽性者数（人口10万人当たり）】
3 ^{*1}	<u>佐久</u> 【135人（66.04人）】、 <u>松本</u> 【292人（68.92人）】
2	上田【83人（42.80人）】、南信州【53人（34.11人）】、 北アルプス ^{*2} 【31人（55.12人）】、長野【181人（33.97人）】、 北信【45人（54.51人）】
1	諏訪 ^{*2} 【55人（28.37人）】、上伊那【34人（18.90人）】、 木曽【18人（70.65人）】

*1 「医療警報」等の医療アラートが未発出であるため、圏域の感染警戒レベルの上限は3

*2 諏訪圏域及び北アルプス圏域は、本日（令和4年6月20日）それぞれレベル1及び2に引下げ

2 県民・事業者の皆様へのお願い

県民及び事業者の皆様におかれましては、別紙「『医療警報解除』に伴うメッセージ」に沿った対応をお願いします。

なお、県では室内や屋外などの場面に応じた「マスク着用についての目安」をお示ししていますので、参考にしてください。



マスク
着用目安

信州版「新たな日常のすゝめ」



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

長野県 危機管理部

消防課 新型コロナウイルス感染症対策室

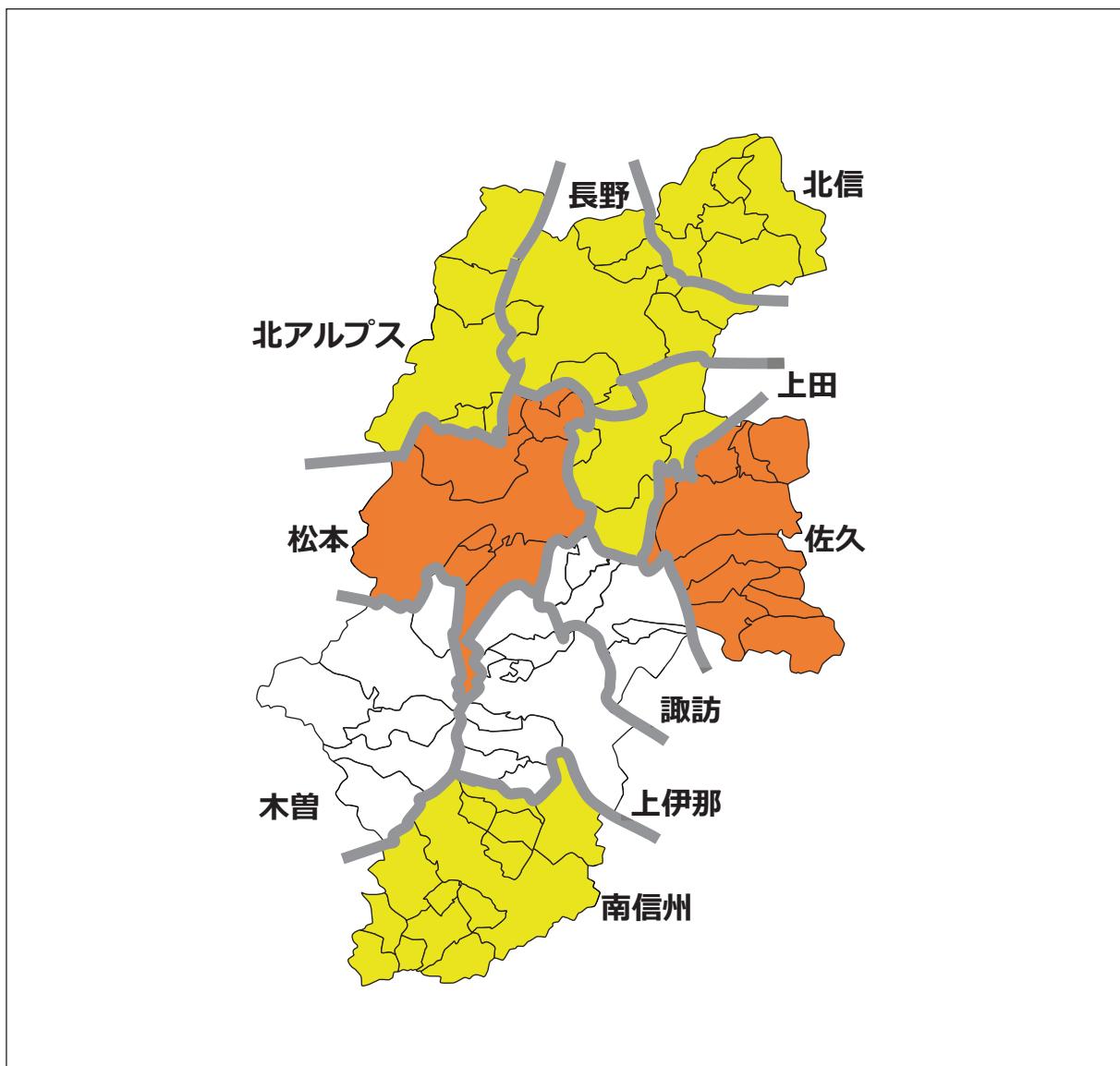
(室長) 高野 雅彦 (担当) 北澤 浩

電話 026-232-0111 (内線4705)

FAX 026-233-4332

県内の感染警戒レベル (R4. 6. 20 現在)

感染警戒レベル 3 の圏域	2 圏域	佐久圏域、松本圏域
感染警戒レベル 2 の圏域	5 圏域	上田圏域、南信州圏域、 <u>北アルプス圏域</u> 、長野圏域、 北信圏域
感染警戒レベル 1 の圏域	3 圏域	諏訪圏域、上伊那圏域、木曽圏域



「医療警報解除」に伴うメッセージ

新型コロナウイルスの感染拡大を防止しつつ、社会経済活動を行うため、メリハリある行動をお願いします。

長野県知事 阿部 守一

1 感染拡大防止のお願い

基本的な感染防止対策は引き続きお願いします。

- 不織布マスクを正しく着用
- 手洗い・手指消毒
- 十分な換気
- 会話時等の人との距離の確保

2 社会経済活動を維持するためのお願い

☞ 会食

- 「新たな会食のすゝめ」にしたがってお楽しみください。
- 人数や時間の制限はありません。
- 「マスク会食」や「黙食」は継続してください。

☞ 旅行

- 「新たな旅のすゝめ」にしたがってお楽しみください。
- 県境をまたぐ移動についての制限はありません。

☞ イベント

- 主催者の呼びかける感染防止対策にご協力いただくとともに、人混みなどの三密を避けてお楽しみください。
- イベント前後の感染防止対策もお忘れなくお願いします。

3 ワクチン接種の検討のお願い

ワクチン接種は、重症化や発症を予防する効果があります。
追加接種はもとより、1, 2回目接種を受けていない方も、積極的に接種をご検討ください。

(5歳から11歳のお子様については、ご家族で十分ご相談ください。)



4 体調がすぐれない場合のお願い

外出を控え、症状が続く場合はかかりつけ医等身近な医療機関や受診・相談センターへ相談の上、受診するようお願いします。

